

平成27年11月10日

関係者各位

長崎労働局労働基準部健康安全課長

ノロウイルスによる感染性胃腸炎の感染制御対策について

ノロウイルスによる感染性胃腸炎の患者発生は、例年、12月中旬頃にピークとなる傾向があります。

この時期に発生する感染性胃腸炎の集団発生例の多くはノロウイルスによるものと推測されます。(1)

国立感染症研究所によると、今シーズンの感染性胃腸炎についてノロウイルスによるものでは GII.17 が主流となる見通しとされています。このウイルスは、これまでの流行の主体であったノロウイルスと比較して、迅速診断検査キットによる検出感度が低いことから、感染予防対策の遅れにつながる恐れがあることなどが指摘されています。(2)

事業場において、ノロウイルスによる感染性胃腸炎が発生した場合には、感染した者の糞便・吐物から他の労働者への二次感染が想定されることから、ノロウイルスに関する基礎知識や感染予防等についてまとめた「ノロウイルスに関するQ & A」(3)や「ノロウイルス等の食中毒予防のための適切な手洗い」(4)を参考に、糞便・吐物の適切な処理、手洗い等の衛生管理について、改めて、周知徹底されますようよろしくお願いいたします。

1 「ノロウイルス検出状況」

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-noro.html>

2 「ノロウイルス GII.17 型の流行とその特徴について - 三重県(IASR2015 年 5 月号)」

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/id/1023-disease-based/na/norovirus/idsc/iasr-in/5695-kj4233.html>

「Evaluation of immunochromatography tests for detection of novel GII.17 norovirus in stool samples (Eurosurveillance2015年7月16日)」

<http://www.eurosurveillance.org/ViewArticle.aspx?ArticleId=21185>

3 「ノロウイルスに関するQ & A」(厚生労働省ホームページ)

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html

4 「ノロウイルス等の食中毒予防のための適切な手洗い」(動画)

<https://www.youtube.com/watch?v=z7ifN95YVdM>